

七小校長室便り

国立市立国立第七小学校
校長室便り No.2 H30.6.19

6年生が日光移動教室に行ってきました！

梅雨の晴れ間の6月6日（水）、1年生からプレゼントされたてるてる坊主をお守りにして6年生62名は日光移動教室に出発しました。

1日目、日光東照宮では班行動。班ごとに計画を立て、時間と相談しながら見学しました。華厳の滝は素晴らしい晴天で、太陽の光がちょうど滝の真上から降り注ぐ、という経験を私も初めてしました。ナイトハイクは満天の星空の元で実施することができました。数十メートルの木立を数人で歩くだけなのですが、ところどころにちょっとした仕掛けがありかなりの怖さだったようで、木立からは次々に悲鳴が聞こえてきました。

2日目、この日も快晴！戦場ヶ原のハイキング、ここも班行動です。一組の迷子もなく無事にゴール。光徳牧場でアイスクリームを食べ、その後足湯と源泉へ。夜はお待ちかねのキャンプファイヤー。男女が仲良く一つになり、歌い、踊り、ゲームに興じました。

最終日。ここでようやくお天気が下り坂に。この日は日光彫体験。室内なのでお天気の影響はなく、初めて持つ引っ搔き刀という独特の彫刻刀に苦労しながら、それでもすてきな作品を完成させました。このあと昼食を食べ、一路東京へ。過ぎてしまうと本当にあっという間の3日間でした。この3日間の6年生の成長は素晴らしく、日を追うごとに集団行動が上手になり、仲間意識も高まっていくのが目に見えて分かり、本当に頼もしい限りでした。なお、HPで日光の様子を公開していますので、ぜひご覧ください。

23日は道徳授業地区公開講座です。その際、6年生の保護者の方でなくてもぜひ4階までお越しいただき、子供たちがいかに日光移動教室のために様々な学習を積み重ねたか、その一端をぜひご覧ください。



4階、6年生教室前廊下の事前学習掲示。力作ぞろいです！

運動会アンケートへのご協力、ありがとうございました

5月26日に実施した運動会にはたくさんのご来場ならびにご声援、本当にありがとうございました。また、その後のアンケートにもご協力いただき感謝いたします。いくつかこの場でご紹介いたします。なお、表現は内容をそのままに、多少短くしてありますのでご了承ください。

まず、たくさんの方の励ましのお声をいただきました。

「短い時間でよくここまで仕上がった。」「下級生を気遣いながら上級生が取り組んでいる姿がみられ、成長を感じた。」「子供たちのパワーをたくさん感じ、元気をもらった。」「暑さ対策がよかった。」「全体的に時間配分はよかった。」「様々な工夫が凝らされているのが印象的。」「先生方、ご指導ありがとうございました。」「先生方、ご指導ありがとうございました。」など、私たち教職員の励みとなるご意見をたくさんいただきました。

また、次回への課題として、徒競走の電子雷管について、「子供が耳が楽でよかったと言っていた。」とのご意見がある反面、「分かりづらい。」「ピストルを使ってほしい。」「電子音は音が長くタイミングが難しいので笛の方がいい。」などのご意見もいただきました。また、呼名をしなかったことについても、「防犯への配慮でよい。」「時間短縮になった。」「レースカードが分かりやすかった。」というご意見と、「ほかの子の応援をしたかったが、名前が分からなかった」「(呼名で)子供一人一人が主役になれる。」「プラカードが場所によっては見えない。」というご意見もいただきました。また「体育館での食事時間が慌ただしかった。」というご意見や個々の競技・演技についての改善へのご示唆もいただきました。

いただいたご意見は全て教職員で回覧し、教職員の反省と合わせて今年度のうちに来年度の運動会の大枠を作成します。また紙面のスペースの関係で、全てのご意見は掲載できませんでしたが、学校公開などの際に声をかけていただければ、今の段階でできるお返事はさせていただきますので、どうぞお気軽にお声かけください。今後とも、本校の教育活動へのご理解・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

23日、たくさんのご参観をお待ちしています

前述しましたが、23日（土）は、道徳授業地区公開講座を兼ねた学校公開日です。子供たちが資料を通して自己の生き方を振り返り、友達と意見を交換し、よりよい生き方を考えていく様子をどうぞご覧ください。また、意見交換会では東京都教育委員会作成のDVDを視聴していただき、自由にご意見をいただければと思いますので、こちらにもたくさんのご参加をお願いいたします。

なお、昨年同様、可能なご家庭は、ぜひ、当日朝「保護者特別見守り隊」として、お子さんと一緒に登校し通学路の様子をご確認いただいたり、近所の「見守り隊」の方とご一緒に子供たちの登校を支援していただいたり、ご自宅付近で登校する子供たちに声をかけていただいたりするなど、七小の子供たちみんなを七小の全教職員・保護者・地域で育てていくことにお力をお貸しいただければ幸いです。